



## 横浜F・マリノス

## はまっ子交通あんぜん教室～新たなパートナーシップの形～ 1/2

交通事故は、日常で最も身近な社会問題のひとつ。明日あなたが巻き込まれてもおかしくない。交通事故から未来ある小学生を守りたい。そんな想いで横浜市港北区役所、港北警察署、港北交通安全協会そして我々横浜F・マリノスが取り組んでいるのが「はまっ子交通あんぜん教室」だ。この活動に2021年から力強い仲間が関わった。F・マリノスの地域活動への想いに共感し2020年にF・マリノスとオフィシャルパートナー契約を締結したアネスト岩田株式会社だ。地域団体・Jリーグクラブ、地元企業の新しいパートナーシップの形とは。



活動場所 港北区市内立小学校 26校



協働者

企業、学校、行政

協働者名

アネスト岩田株式会社、港北区役所、港北警察署、港北交通安全協会、一般社団法人チアリーダーズ協会 (Tricolore Mermaids)



協働者の声 アネスト岩田株式会社／和田 真志 氏

横浜F・マリノス様のマスコット『マリノスケ』をキャプテンに一丸となって、未来をになう子供たちを守り、また、成長につながる活動を行っていきたくて考えております。交通安全教室は交通ルールを学ぶ場だけではなく、地域の方々とのふれあいの場として、今後は参加する仲間を増やして活動の輪を広げていきたいです。



活動詳細情報

1

[公式Twitter](#)



カテゴリ(SDGs)／取り組みテーマ





横浜F・マリノス

## はまっ子交通あんぜん教室～新たなパートナーシップの形～ 2/2

### Story

交通事故—それは、日常で最も身近な社会問題のひとつ。明日あなたが巻き込まれてもおかしくない。そんな交通事故から未来ある小学生を守りたい。そんな想いで横浜市港北区役所、港北警察署、港北交通安全協会そして我々横浜F・マリノスが取り組んでいるのが「はまっ子交通あんぜん教室」だ。

はまっ子交通あんぜん教室は港北区内全26の小学校を巡回して実施するプログラム。道路の歩き方、自動車の死角・制動距離・内輪差、自転車の乗り方・注意事項等を指導している。長年やってきているこの活動に2021年から力強い仲間が加わった。F・マリノスの地域活動への想いに共感し2020年に



F・マリノスとオフィシャルパートナー契約を締結したアネスト岩田株式会社。港北区に本社を置くアネスト岩田から「よりよい地域創りの為に交通あんぜん教室にぜひ協力したい」と申し出を受けてからわずか一か月後、はまっ子交通あんぜん教室の現場にはアネスト岩田の社員の姿があった。本活動は巡回先の学校の保護者の方々20名程にボランティアでお手伝いをいただくのだが、必要な人数が不足することも少なくなかった。そこをアネスト岩田の社員の方々に補ってもらうことになったのだ。さらに、持ち込んでいただいた主力製品;スプレーガンは炎天下の子供たちに涼を届けるミスト発生装置に早変わり。BtoBのアネスト岩田と子供たちに思われぬ接点も。「交通事故から小学生を守りたい」その共通の想いの下に生まれた、地域団体・Jリーグクラブ、そして地元企業の新しいパートナーシップの形ではないだろうか。そして、この活動はもっとパワーアップできるはず。



2021年、神奈川県は交通事故死亡者数が142人、全国ワーストを記録。この状況を打破するためにみんなのチカラでより良い活動へと進化・深化をさせていきたい。書きたいことはまだあるけど字数制限の為にこのへんで!